

第4章 市場の逆襲

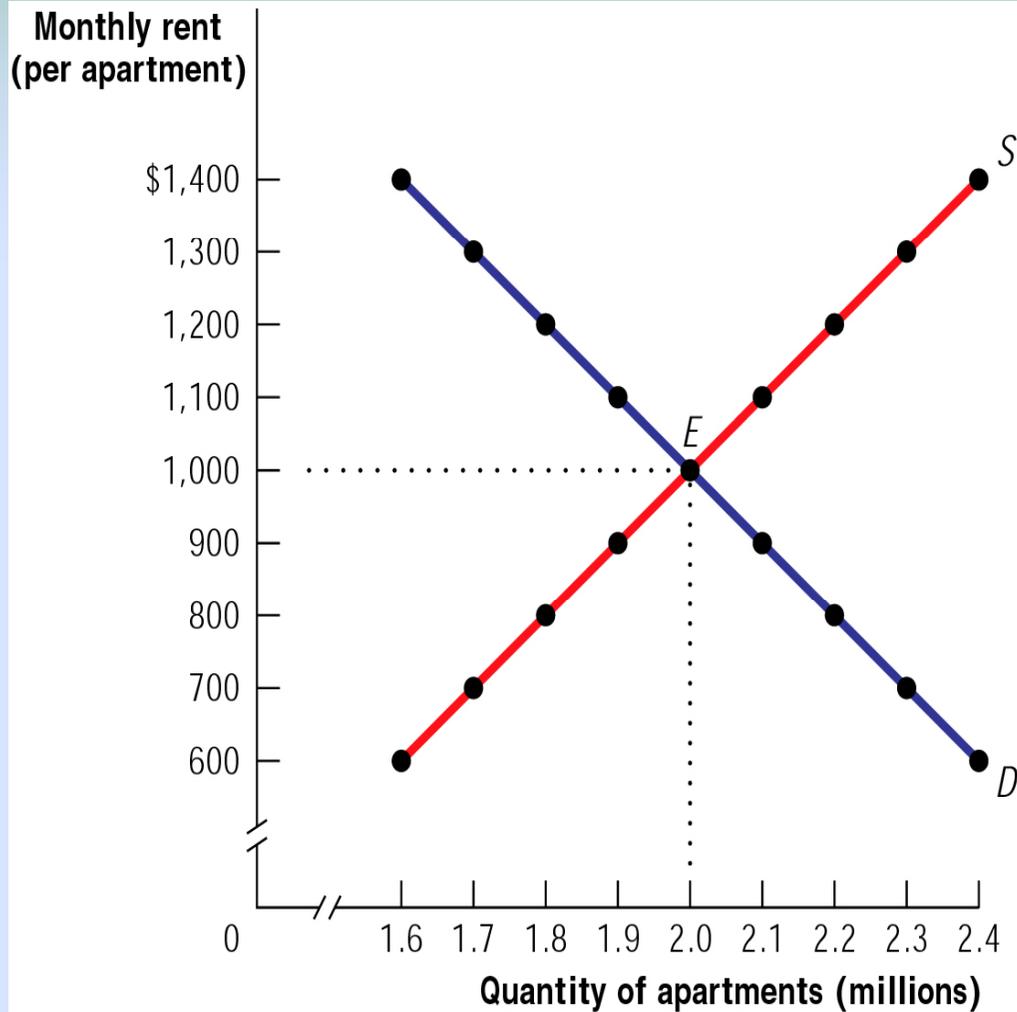
この章の内容

「通常」市場はうまくいく(効率的)。

そのような市場に政府が介入したらどうなるだろうか？

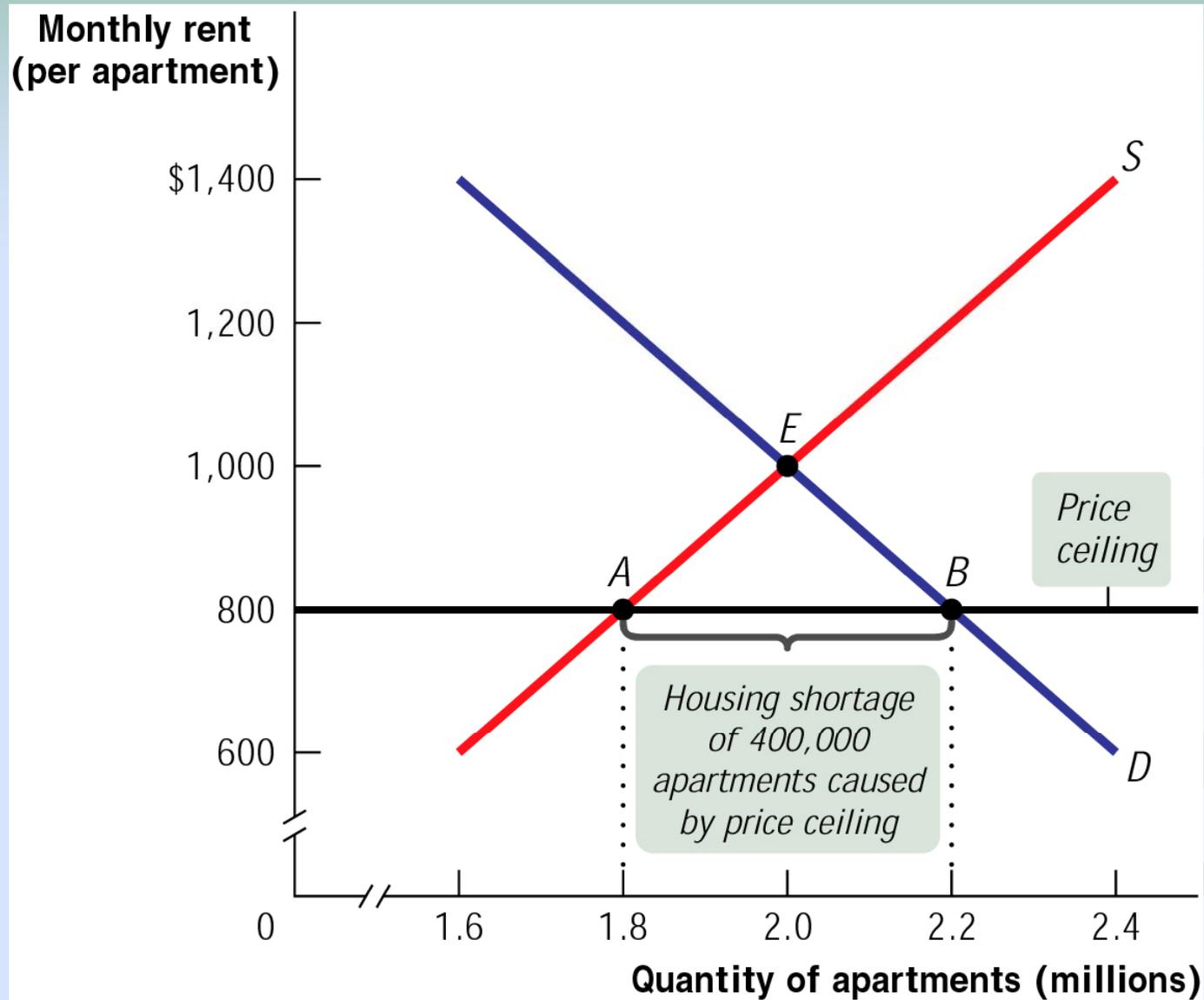
- 価格統制
 - 上限価格規制
 - 下限価格規制
- 数量統制一割り当て
- 物品税

政府規制がない場合のアパート市場



Monthly rent (per apartment)	Quantity of apartments (millions)	
	Quantity demanded	Quantity supplied
\$1,400	1.6	2.4
1,300	1.7	2.3
1,200	1.8	2.2
1,100	1.9	2.1
1,000	2.0	2.0
900	2.1	1.9
800	2.2	1.8
700	2.3	1.7
600	2.4	1.6

上限価格規制の効果



上限価格規制は非効率の原因となる

「非効率」＝「効率的」でない(1章参照)

...他の人を犠牲にすることなくある人をより幸せにできる

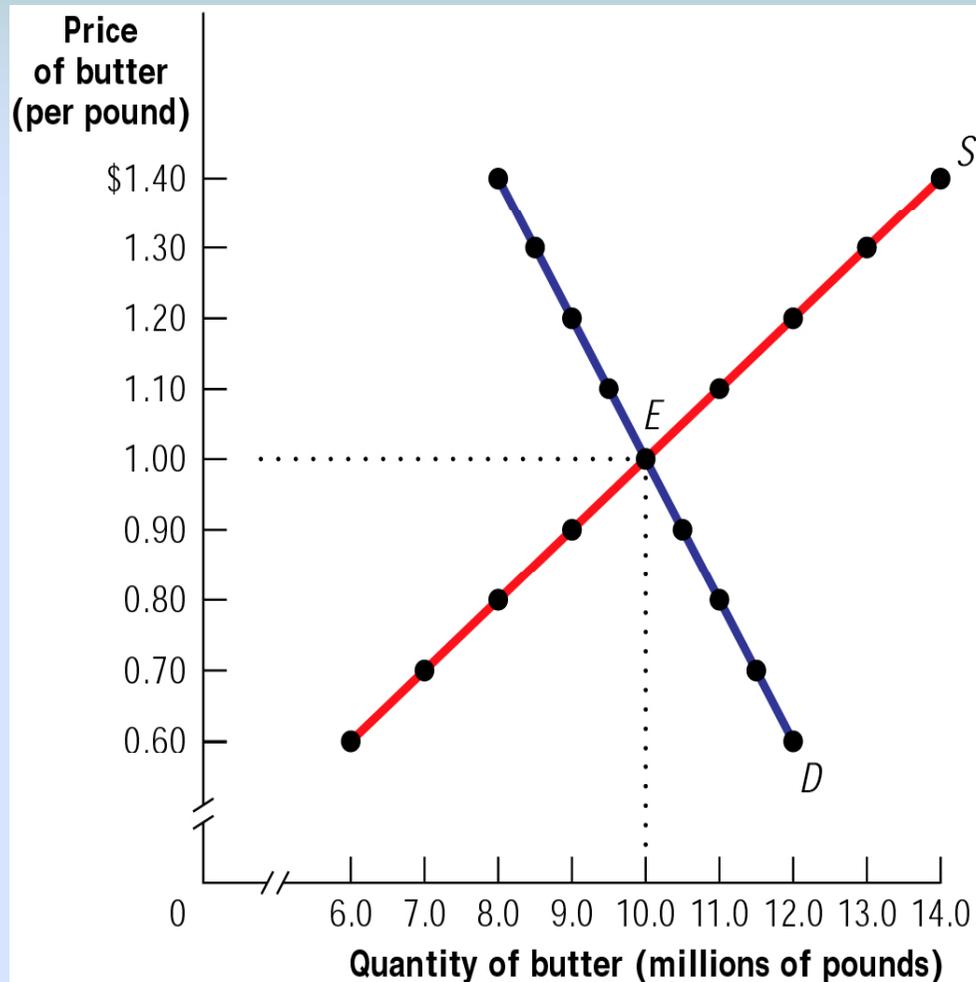
➤ **消費者への非効率的な配分**

➤ **資源の浪費**

➤ **非効率的に低い品質**

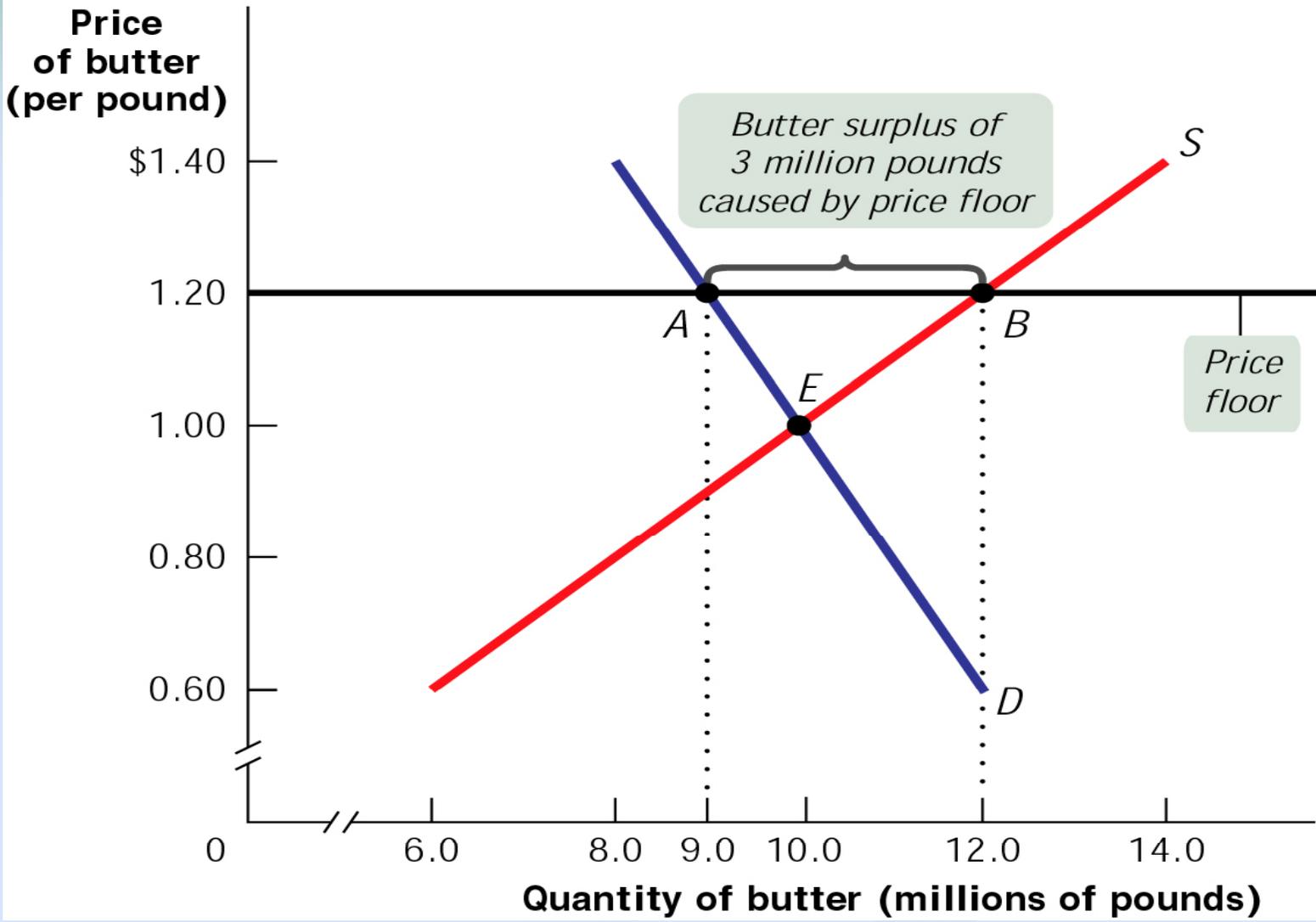
これらはブラック・マーケットを作り出す。

政府統制がない時のバター市場



Price of butter (per pound)	Quantity of butter (millions of pounds)	
	Quantity demanded	Quantity supplied
\$1.40	8.0	14.0
1.30	8.5	13.0
1.20	9.0	12.0
1.10	9.5	11.0
1.00	10.0	10.0
0.90	10.5	9.0
0.80	11.0	8.0
0.70	11.5	7.0
0.60	12.0	6.0

下限価格規制の効果

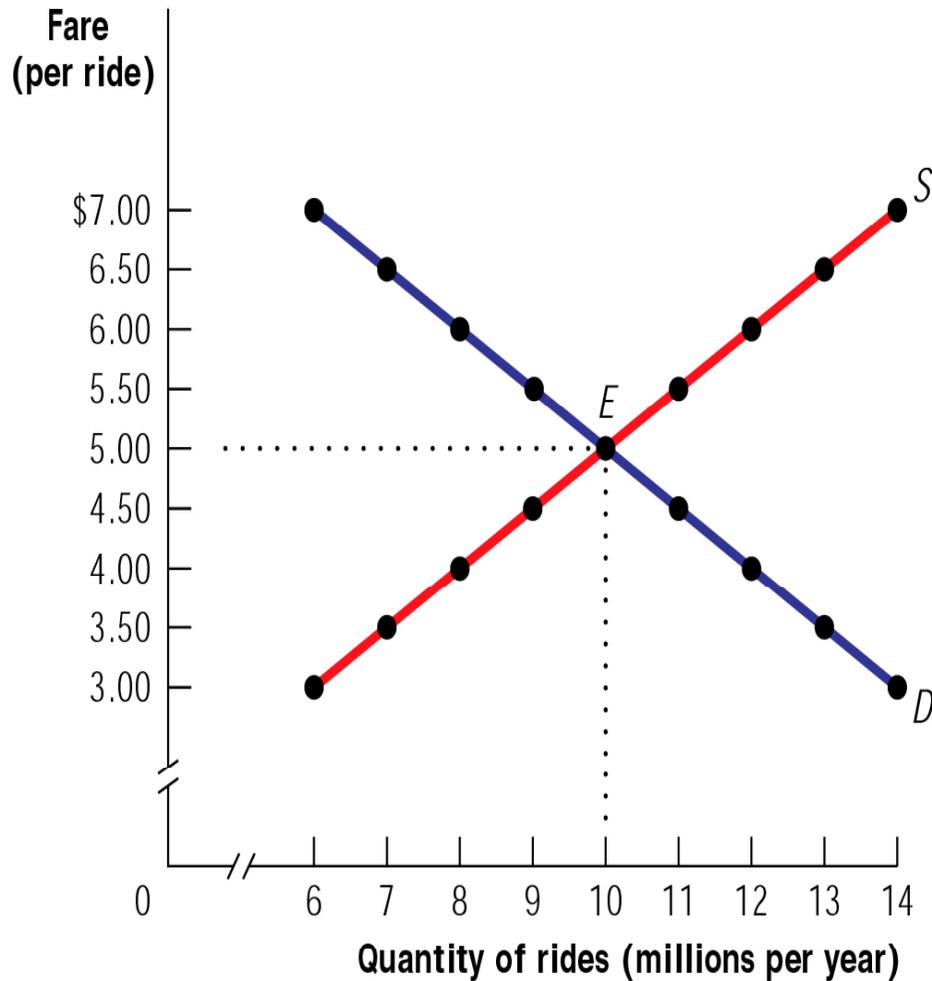


下限価格規制は非効率の原因となる

- **売り手間での販売機会の非効率的な配分**
- **資源の浪費**
- **非効率的に高い品質**
例:航空運賃

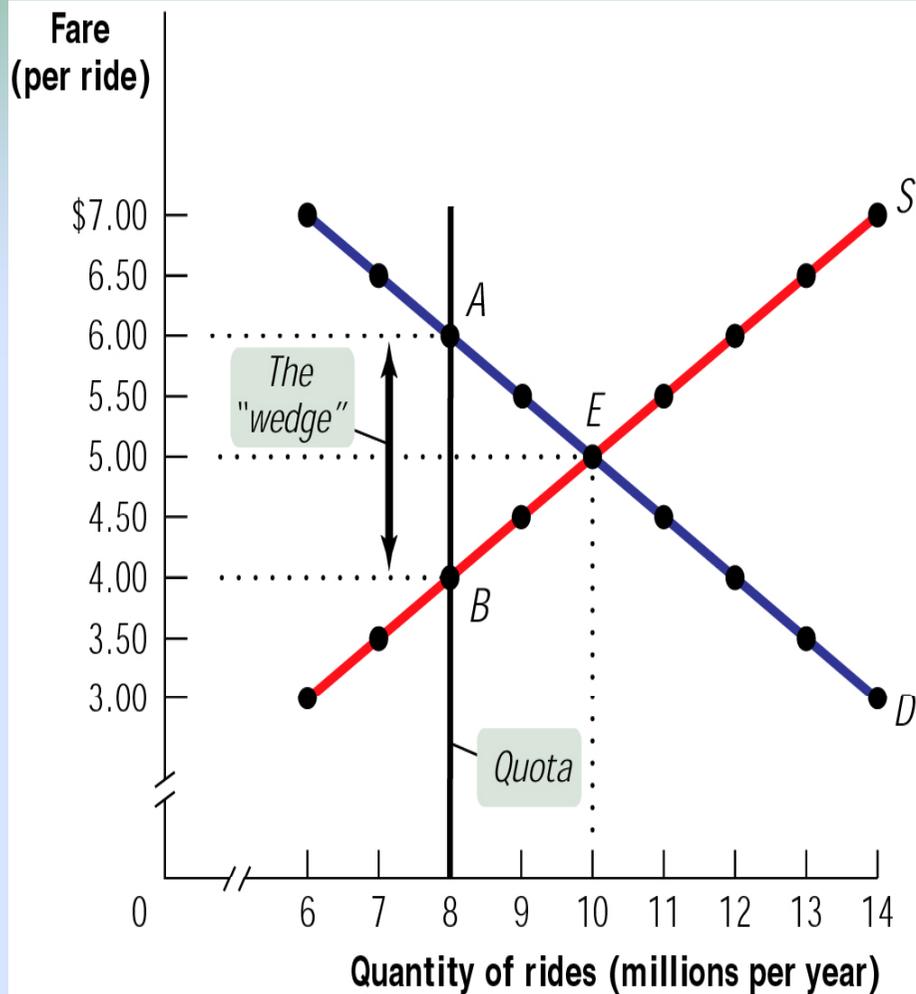
価格規制は非合法活動へのインセンティブをもたらさうる。
(Ex.:帳簿外の労働).

政府統制がないときのタクシー乗車の市場



Fare (per ride)	Quantity demanded	Quantity supplied
\$7.00	6	14
6.50	7	13
6.00	8	12
5.50	9	11
5.00	10	10
4.50	11	9
4.00	12	8
3.50	13	7
3.00	14	6

タクシー乗車市場に対する割り当ての効果



Fare (per ride)	Quantity of rides (millions per year)	
	Quantity demanded	Quantity supplied
\$7.00	6	14
6.50	7	13
6.00	8	12
5.50	9	11
5.00	10	10
4.50	11	9
4.00	12	8
3.50	13	7
3.00	14	6

・需要価格 (逆需要関数)

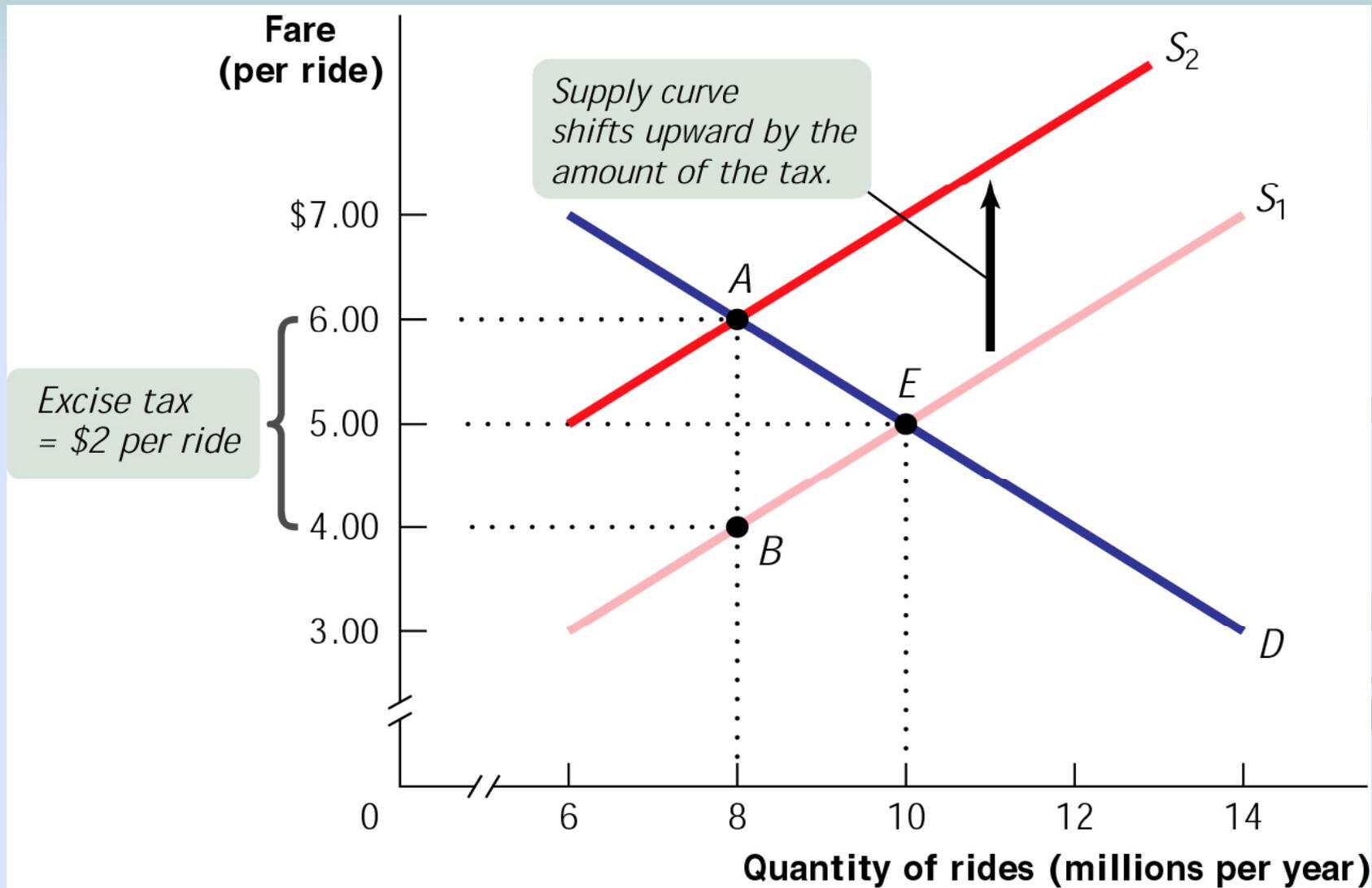
・供給価格 (逆供給関数)

割り当てはレントを発生させる

- 需要価格と供給価格の差
 - 割り当てレントを生む
 - 既得権の発生
- 失われた機会：非効率性を生む
- 非合法活動・割り当ての抜け道へのインセンティブ

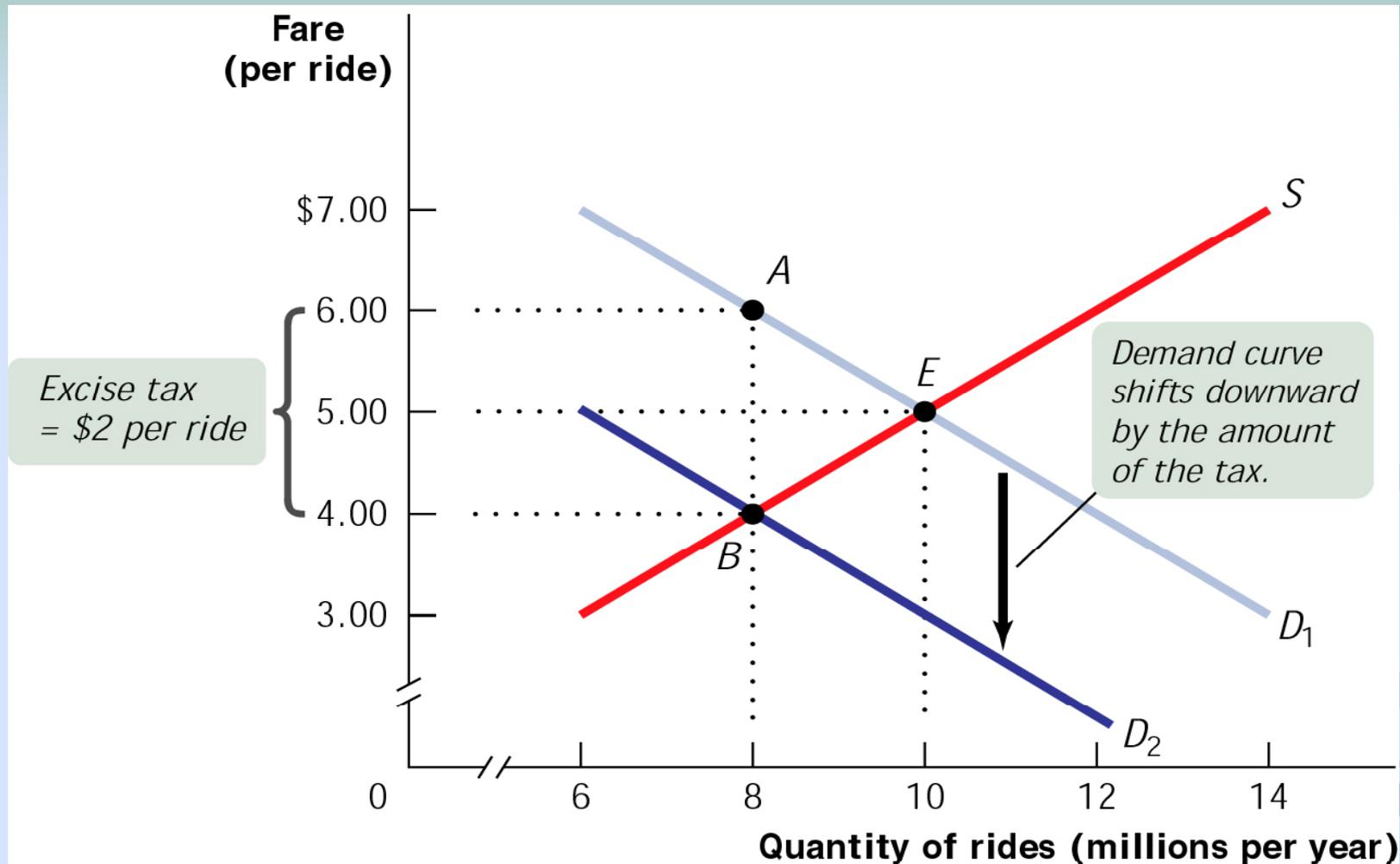
タクシー乗車の売上に課された物品税の効果

売り手が税を支払う場合： 供給曲線は税金の分だけ上方シフトする



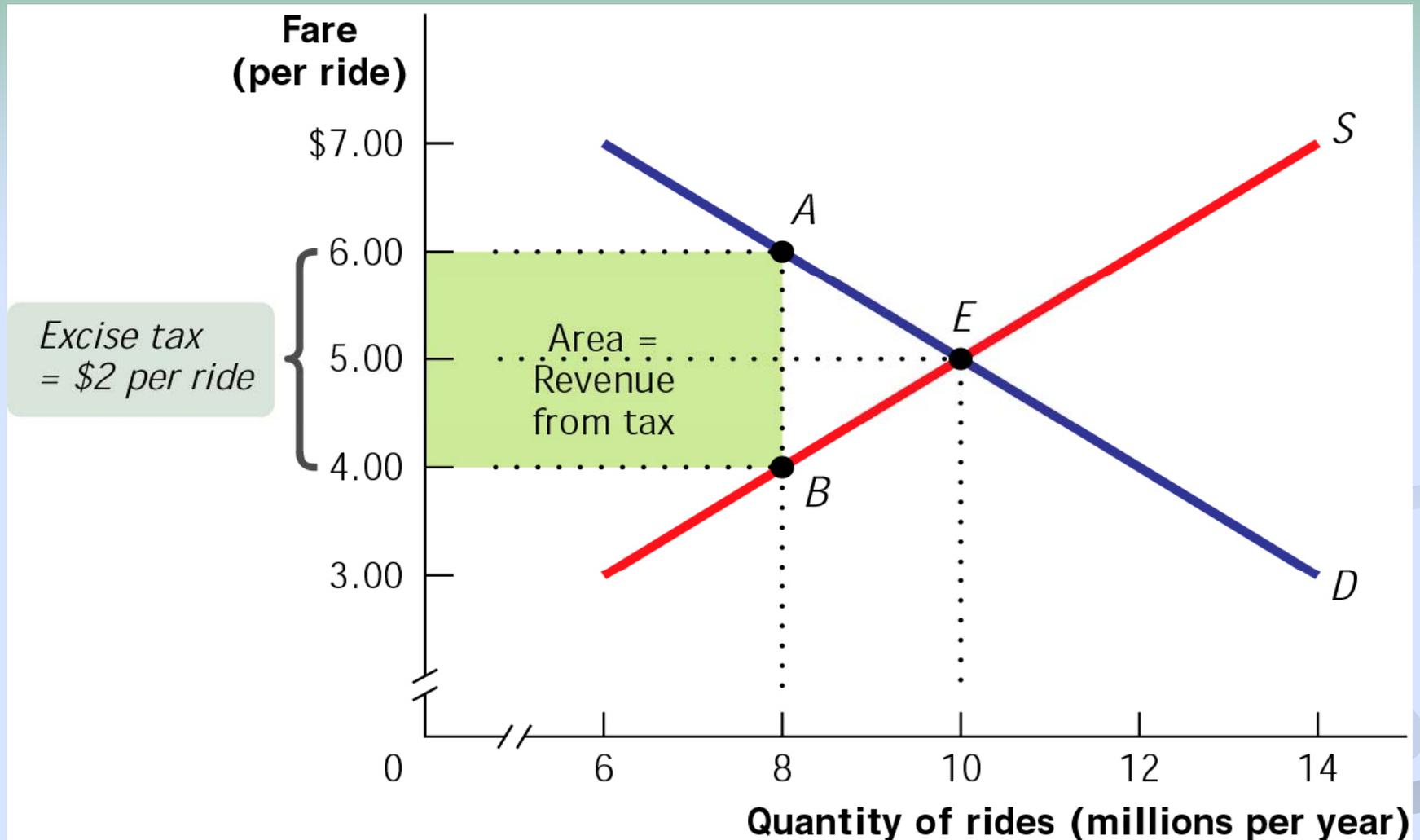
タクシー乗車の購入に課された物品税の効果

買い手が税を支払う場合： 需要曲線は税金の分だけ下方シフトす



形式的にどちらに税をかけても効果は同じ

税の帰着： 本当に税を支払っているのは誰か



税は需要価格・供給価格の間にウェッジを発生させる：
割り当ての場合と同じ

物品税の効果

- 税込: ウェッジ(物品税額) × 取引数量
- 税の費用: 失われた機会
- 過剰負担、死荷重
- 税の帰着

第4章は終わり

次回は:
第5章:
弾力性